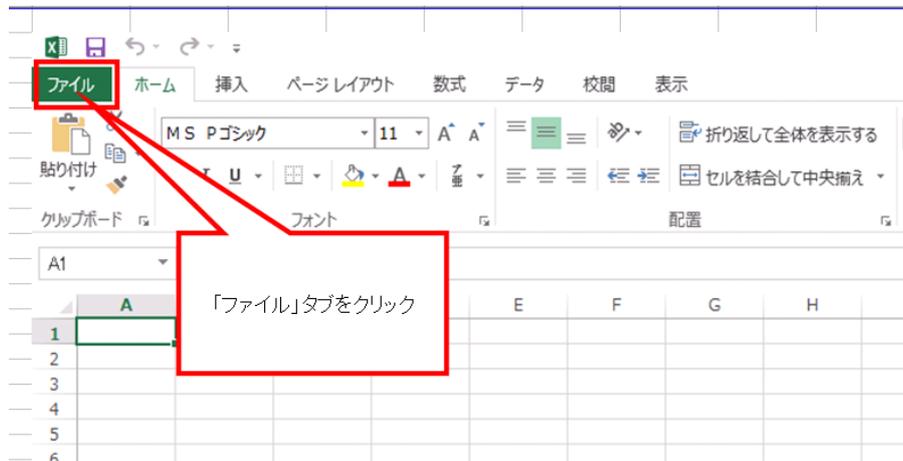


# Excel2016 の設定

## 1 マクロセキュリティの設定

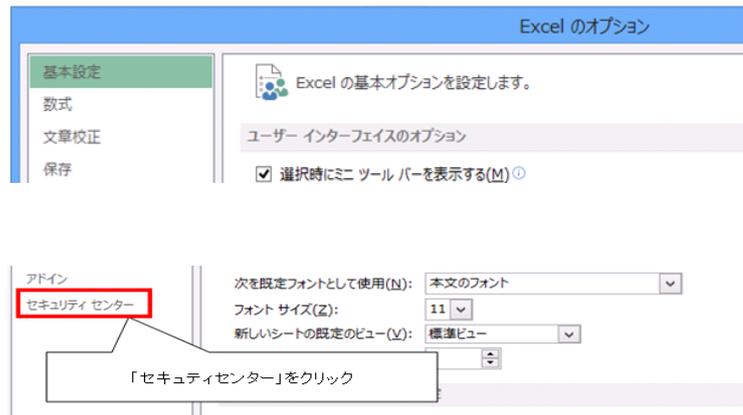
(1) ユーザーリボンの[ファイル]タブをクリックします。



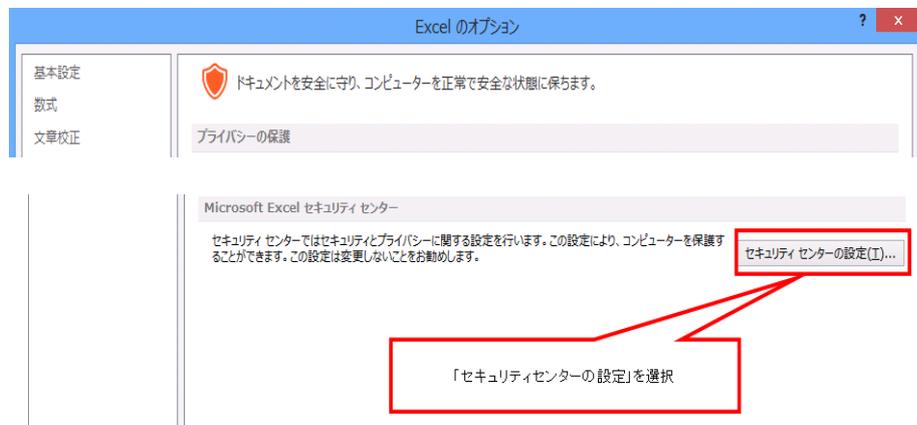
(2) 「オプション」をクリックします。



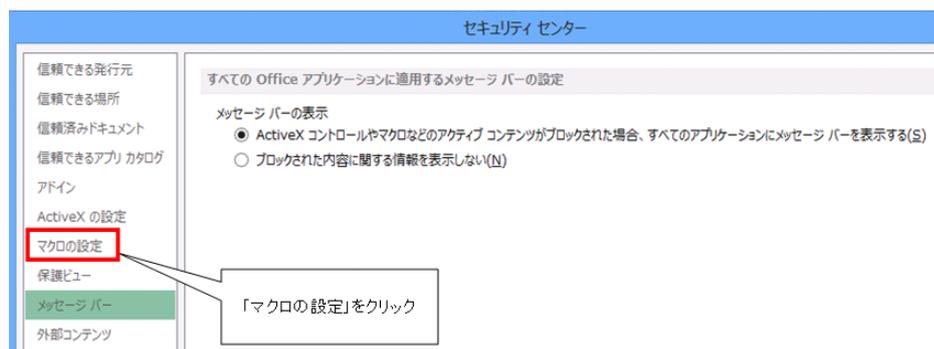
(3) 「セキュリティセンター」をクリックします。



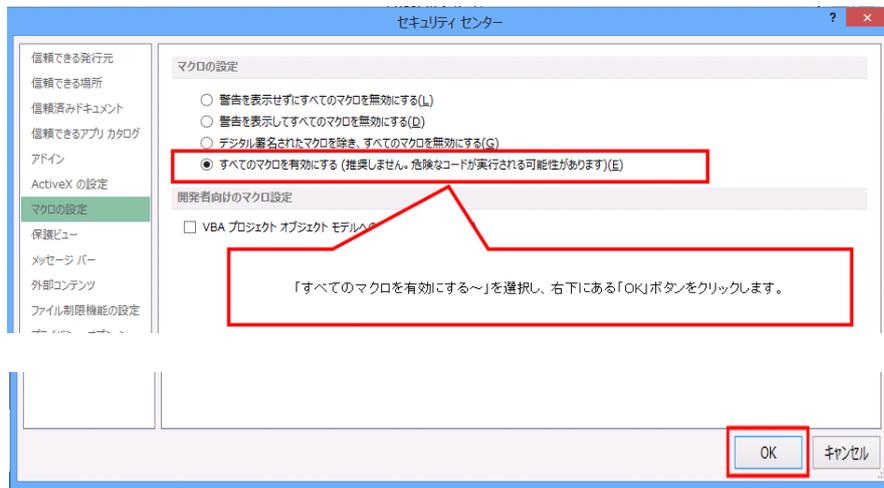
(4) 「セキュリティセンターの設定」をクリックします。



(5) 「マクロの設定」をクリックします。

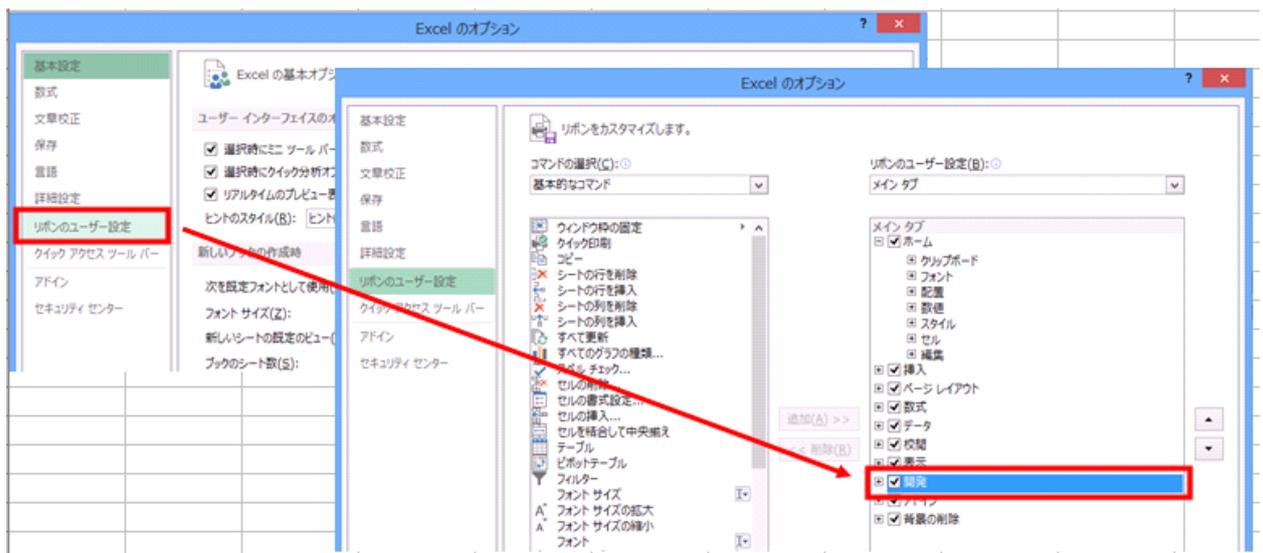


- (6) 「セキュリティセンター」の画面になりますので、「すべてのマクロを有効にする。(推奨しません。危険なコードが実行される可能性があります。)」を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

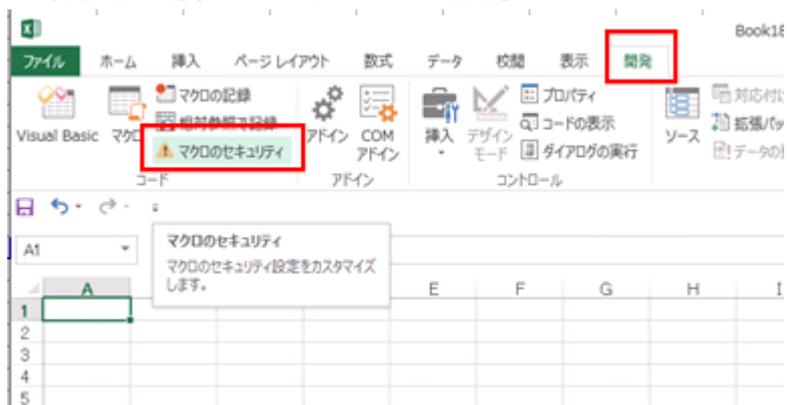


※「推奨しません、危険なコードが実行される可能性があります」とありますが、これは Excel2007 以降に強化されたセキュリティ機能で、ウイルスチェックソフトを導入したパソコンであれば、Excel2016 でのマクロ操作を行うことができます。

- (7) 「セキュリティセンター」画面に切り替わらない場合は次の操作を行いません。  
「Excel のオプション」画面にて、左列中下段の「リボンのユーザー設定」をクリックします。  
画面右側の「リボンのユーザー設定」のメインタブ内の「開発」にチェックをいれ、[OK]ボタンをクリックします。



【上記操作を実施後のユーザーリボン画面】



「マクロのセキュリティ」をクリック後、(6)に記載した「すべてのマクロを有効にする。」を設定してください。

[制定・改定履歴]

版	制定・改定日	理由	備考
第1.0版	平成28年7月11日	新規制定	